

対面読書サービスをご利用ください!

図書館では、視覚障害者の方（視覚による身体障害者手帳の交付を受けている方）を対象に、「対面読書サービス」を無料でを行っています。

このサービスは、対面読書室で、図書館の資料や、お手元のご希望の資料（お好きな本・手紙・チラシなど）をお読みするものです。

プライバシーは厳守しますので、安心してご利用いただけます。

まずは、お気軽にご相談ください。

⇒【電話 503-5340】

* ボランティアグループ「オリーブ」の皆様にご協力いただいています。

* お近くの方にもご紹介をお願いします。



お気軽にお尋ねください フランスの画家の本、ありますか?

「カイユボットの画集があれば見たいのですが・・・」

⇒『新潮世界美術辞典』（新潮社）p262にある、「鮑（かんな）をかける人びと」を代表作とする印象派の画家で援護者でもあったギュスターヴ・カイユボットですね。

国立国会図書館サーチ (<http://iss.ndl.go.jp/>) などのデータベースを確認しましたが、残念ながら、日本では「カイユボット画集」のような本は出ていないようです。館内には次のような資料がありました。

・『世界美術大全集』（全28巻+別巻）（小学館）

21巻（レアリズム）と22巻（印象派時代）に、10点ほど掲載。

・『NHKオルセー美術館』（全6巻）（日本放送出版協会）

2巻（印象派・光と色彩の賛歌）p90～に、3点掲載。

・『グランド世界美術』（全25巻）（講談社）

19巻（モノと印象派）に、「アルジャントウイユの帆かけ舟」が掲載。作品は多くないとのこと。

編集後記 暑さがようやく終わりを告げ、肌寒さを感じるようになりました。涼しい夜は、できるだけ書に親しみたいですね。（鈴木）

発行・名古屋市山田図書館 〒452-0815 名古屋市西区八筋町358-2

電話 052-503-5340 ファクシミリ 052-503-5341

この用紙は古紙パルプを含む再生紙を使用しています。



みんなのしおり

第58号 ゆっくり読みたい10・11月号

今月の特集

教科書から始める日本の歴史

巻頭エッセイ

思い出のテレビ局



子どものころから、テレビで育った私。当然の事ながら、子ども番組の「ウルトラマンシリーズ」の他にもいろいろな番組にはまっていました。番組が終わると番組制作のエンドロールが出て、例えばNET（現テレビ朝日）など出てきました。その中で、たまに出てくるのが東京12チャンネル（現テレビ東京）でした。その表示が出てくる番組はある意味、妙な興味をそそる

番組が多かった記憶がありました。しかし、当時名古屋にはネット局がなく、いろんなテレビ局から東京12チャンネルの番組の一部が流れていました。また、この局が視聴率的に弱小の局であったことを知ったのは随分あとになってからです。

さて、今回の本・布施鋼治『東京12チャンネル 運動部の情熱』（集英社）はタイトルを見ただけで、私の視線は釘付けになり、書店で買ってしまったのです。中身もスポーツ番組を制作するにあたっての弱小局としてのあの手、この手の工夫。サッカーが今ほど隆盛でない頃に、メキシコワールドカップを放送する先見性。ボクシングのモハメッド・アリやマイク・タイソンが注目されない時にその試合を放送し、人気が出て放映料が上がると他局に放映権を取られる悲哀が描かれていました。これを読んで私の中の東京12チャンネルはやはり思ったとおりのテレビ局だったとしみじみ感じておりました。【奉仕係長 天野 和彦】

時代	年	主なできごと	主な人物
縄文	1万年前～ 2300年前～	狩りや猟のくらし 米作りが大陸から伝わる	
弥生	239年	邪馬台国の卑弥呼が中国（魏）に使いを送る	
古墳	300年～ 607年	古墳が各地に作られる 聖徳太子が法隆寺を建てる	中大兄皇子
奈良	710年 752年	平城京に都がうつる 東大寺の大仏の開眼式	鑑真
平安	794年 1016年	平安京に都がうつる 藤原道長、摂政になる	聖武天皇
鎌倉	1192年 1274年	源頼朝、征夷大将軍になる 元が攻めてくる（文永の役）	紫式部
室町	1397年 1543年	足利義満が金閣を建てる 鉄砲が伝わる	平清盛
安土桃山	1590年	豊臣秀吉が全国を統一	北条時宗
江戸	1603年 1821年	徳川家康、江戸幕府を開く 伊能忠敬、日本地図を作る	足利義政
明治	1872年 1889年	学制が公布される 大日本帝国憲法が公布される	ザビエル
大正	1923年	関東大震災	徳川家光
昭和	1941年～ 1964年	太平洋戦争 東京オリンピック	杉田玄白
			伊藤博文
			野口英世

★歴史人物を調べるには…

- ・『教科書にでる人物学習事典 増補新版』（全8巻）（学習研究社）【館内用です】
3800人をくわしく解説。「平清盛」は4巻p227～にあります。
- ・『日本の歴史人物（ポプラディア情報館）』（ポプラ社）【館内用です】
500人を1冊で取り上げています。「平清盛」はp58～にあります。
- ・『ミネルヴァ日本歴史人物伝』シリーズ（ミネルヴァ書房）
主な人物を1人1冊で取り上げたシリーズ。絵本形式の物語と解説で楽しく人物を学べます。『平清盛』という巻もあります。

★『知ってる？正倉院』

奈良国立博物館／監修（ミネルヴァ書房）
奈良国立博物館で開かれる「正倉院展」は今年64回目を迎え、10月27日（土）～11月12日（月）に開催されます。奈良時代以前の世界各地の美術工芸品を伝える正倉院は、聖武天皇の日用品をおさめたのが始まりです。宝物のルーツや宝物が守られてきた歴史、校倉造の建物についてカラーでくわしく解説します。

★『衣食住にみる日本人の歴史 3』

西ヶ谷恭弘／監修（あすなろ書房）
歴史を衣食住の視点からふりかえる文化史シリーズ全5巻の1冊です。この巻では、鎌倉～戦国時代の、武士の館、瀬戸内海の港町・草戸千軒（くさどせんげん）、カツオブシやみそ玉などの戦場の食事やお茶の文化について、再現イラストと写真で楽しく学べます。

★『天と地を測った男』 岡崎ひでたか／著（くもん出版）

初めて正確な地図を作成した伊能忠敬（いのうただたか）（1745～1818）の伝記です。千葉県房総半島で育った忠敬は、幼くして父母と別れ寂しい生活の中で、算術や読書に強い興味を持ち勉強を続け、佐原（香取市）の有力商人として活躍後、50歳で隠居します。そののち江戸で測量術や天文を学び、当時明らかでなかった緯度1度分の距離の算定もねらいとし、日本全国を測量し歩き、「大日本沿海輿地全図（だいにほんえんかいよちぜんず）」を完成させます。まさに生涯現役。第二の人生も力強く生き抜きたいですね。

★『Jr.日本の歴史 6／大日本帝国の時代』（小学館）

全7巻の通史シリーズの1冊で、明治から太平洋戦争までの近代史を扱います。近代は江戸時代までとは異なり、アジアやヨーロッパとの強い関係のもとに日本が近代化を進め、国力や生活水準を向上させるとともに、国内外で大きな犠牲を出した時代です。歴史と呼ぶにはまだ十分な時が経っておらず、評価の定まらない事柄もあります。考えさせられることが少なくありません。

関連資料や教科書を展示しています。10/18まで入口、10/20からは文学コーナーです。

読書の秋、歴史の秋

教科書から始める日本の歴史



小学校6年生の教科書を参考に、児童向けを中心に「日本の歴史」の本をご紹介します。

一般の方の復習や読書にご活用いただけると幸いです。

*名古屋市立小学校の社会科では、『新しい社会』（東京書籍）を使用しています。

*教科書は、鶴舞中央図書館でご覧になれます。2階窓口でお尋ねください。

★『名言で楽しむ日本史』

半藤一利／著（平凡社ライブラリー）

名言や時代の特徴となる言葉を集めた、歴史に親近感の持てるハンディな本です。教科書に関係する出来事も登場します。「世間虚仮（こけ）唯仏是真」（聖徳太子）、「初心忘るべからず」（世阿弥）、「人の一生は重荷を負うて遠き道をゆくがごとし」（徳川家康）、「旧来の陋習（ろうじゅう）を破り天地の公道に基づくべし」（五箇条の御誓文）など、改めて考えてみたい言葉がたくさんつまっています。

★『西日本戦国史料館&博物館ベストガイド』（メイツ出版）

歴史理解を深めるのに、博物館の見学はとても役立ちます。本書は、歴史全体をテーマとしながらも戦国時代もくわしく学べる博物館を紹介しています。市内や日帰り可能な機関も数多くあります。秋の散策にご利用ください。



最近の山田図書館

当館をご利用いただき、ありがとうございます。最近の当館について簡単にご報告します。

● 学習の味方・中日新聞「世界と日本 大図解シリーズ」

今年度、日曜日に中日新聞が発行している「世界と日本 大図解シリーズ」約20年分を寄贈いただきました！

少しずつ整理を進めて参りましたが、ようやく大部分をご利用いただけるようになりました。

「大図解シリーズ」は、見開き両面で、社会・理科・時事・健康など、時々の話題をカラーでわかりやすくまとめた学習の強い味方です。

場所は、百科事典コーナーの近く。興味のある方は、どなたでもご利用いただけます（欠号もあります）。



● 中学生の職場体験

9/6、名古屋市立山田東中学校の男子生徒さん2名が、職場体験で来館し、図書館業務を積極的に体験しました。

● 小学校での読書支援（8/15～10/12）

前回は引き続き、山田地区の小学校にうかがい、本の読み聞かせやブックトーク（テーマに沿った本の紹介）を行いました。

大野木・浮野・比良西・中小田井の各小学校に出向き、計9日間、27時間行いました。

紹介した本をさっそく図書館に探しに来てくれる子もいました。とても嬉しいです。



● 名古屋養護学校での職員研修

8/29、愛知県立名古屋養護学校で「子どもと楽しむために」というテーマで先生方を対象とした研修を行いました。

絵本の読み聞かせ、紙芝居と絵本の違い、いろいろなタイプの絵本の紹介、それらを組み合わせることができる楽しいお話会の作り方、などについてお話をしました。

● 西保健所山田分室での読み聞かせ

- ★ 9/25 子育て教室で、読み聞かせや図書館案内をしました。
- ★ 9/7・9/28 地域のボランティアの方々とともに、3歳児健診の機会に、紙しばいや本の読み聞かせ、手遊びを行い、親子で本に親しんでいただける環境づくりをしました。

● 児童向け館内行事

- ★ こわいおはなし会（8/24）：多数の方々が聞き入りました。
- ★ 定例のおはなし会（8/15～10/12）
 - ◇ ちいさいおはなし会“すくすく”（1～3歳と保護者向け）10回開きました。わらべうたや絵本をご紹介しました。
 - ◇ みんなのおはなし会“よむよむ”（4歳～小学生向け）4回開きました。

● 企画展示

- ・「誕生 1300年 古事記の世界」（～9/20）
- ・「防災を考える 濃尾地震をみつめて」（～9/30）
- ・「方丈記とミニ住宅」（～10/12）
- ・「ビートルズ結成 50年」（～10/18 予定）
- ・「読書の秋、歴史の秋 教科書から始める日本の歴史」（継続）
- ・「くいしんぼうの本」（児童）

● おもちゃ病院

8/19・9/16、「児玉おもちゃ病院」の出張診療を行い、壊れたおもちゃの修理をしました。第3日曜日（10時～13時）に開いています。

